



平成26年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月14日

上場会社名 夢展望株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 3185 URL http://www.dreamv.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岡 隆宏  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 阪田 貴郁 (TEL) 072-761-9293  
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年9月期第1四半期の連結業績 (平成25年10月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年9月期第1四半期	2,199	—	106	—	93	—	68	—
25年9月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 26年9月期第1四半期 71百万円( —%) 25年9月期第1四半期 一百万円( —%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年9月期第1四半期	48.99	47.40
25年9月期第1四半期	—	—

(注) 平成25年9月期第1四半期については、四半期連結財務諸表を作成していないため、平成25年9月期第1四半期及び平成26年9月期第1四半期の対前年同四半期増減率を記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年9月期第1四半期	2,958	1,206	40.8
25年9月期	2,955	1,135	38.4

(参考) 自己資本 26年9月期第1四半期 1,206百万円 25年9月期 1,135百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年9月期	—	—	—	—	—
26年9月期	—	—	—	—	—
26年9月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年9月期の連結業績予想 (平成25年10月1日～平成26年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,501	22.3	76	△66.4	55	△73.6	52	△58.9	37.09
通期	8,356	23.6	118	△29.7	75	△29.2	30	△59.3	21.52

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) — 、除外 一社(社名) —

(注) 当第1四半期連結累計期間において、主要な関係会社における異動はありませんが、当社の平成26年2月3日の取締役会により、南通佳尚服装有限公司の解散を決議しております。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年9月期1Q	1,404,000株	25年9月期	1,404,000株
26年9月期1Q	—株	25年9月期	—株
26年9月期1Q	1,404,000株	25年9月期1Q	—株

- ② 期末自己株式数

- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

- (注) 1 平成25年4月1日付で1株につき300株の株式分割を行っております。このため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、期末発行済株式数を算定しております。  
2 平成25年9月期第1四半期については、四半期連結財務諸表を作成していないため、期中平均株式数を記載しておりません。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(自平成25年10月1日至平成25年12月31日)におけるわが国経済は、政府・日銀の経済・金融対策により、公共事業や個人消費が好調に推移し緩やかな景気回復傾向にある一方で、欧州債務問題・新興国経済の減速といった海外経済の不安や円安による原材料の上昇等の影響もあり、先行きの不透明感は依然として払拭しきれない状況にあります。

当社グループが属するアパレル小売業界におきましては、本格的な景気回復への期待感から一部に消費回復傾向は見られるものの限定的であり、また、円安による原材料価格の高騰に加え、秋季の残暑の長期化・台風の上陸といった天候不順も相まって厳しい経営環境となりました。

このような市場環境の下、当社グループにおきましては、新規顧客層の獲得と販路の拡大のため、昨年11月に策定した中期経営計画に掲げる新ブランドの立上げや他社とのコラボレーションによる新ブランド開発の準備を積極的に進めております。その一環として、昨年12月に、当社グループのプレスルーム機能を有する東京支店を港区北青山から渋谷区道玄坂に移転・拡張し、情報発信力の更なる強化を図るとともに、新ブランド開発の拠点として人員・設備等の体制強化を図っております。

一方で、既存ブランド商品においては、円安の影響により衣料品を中心とした輸入仕入原価が上昇傾向にあり、利益率の低下を防ぐための経営努力を行っておりますが、厳しい市場環境下での競争を強いられております。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は2,199百万円、営業利益は106百万円、経常利益は93百万円、四半期純利益は68百万円となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

#### (衣料品販売事業)

衣料品販売事業におきましては、リピート率の向上を目指し、品質の強化や顧客アンケート調査等を取り入れた商品展開など、顧客満足度の向上に引き続き取り組んで参りました。しかしながら、秋場の残暑が長引き、その後急激に気温が低下したこともあり、秋物衣料が苦戦を強いられ、また冬物衣料の出だしも遅れる結果となりました。

当第1四半期連結累計期間の衣料品販売事業の売上高は1,810百万円、営業利益は99百万円となりました。

#### (玩具・雑貨販売事業)

玩具・雑貨販売事業におきましては、引き続き少子化や消費者ニーズの多様化、円安による原材料高騰といった厳しい環境にはあるものの、個人消費の持ち直しもあり主要取引先からの受注は増加しております。また積極的に受注活動を行うとともに、業務の効率化・最適化をさらに進めており、安定した利益の確保を目指して取り組んでおります。

当第1四半期連結累計期間の玩具・雑貨販売事業の売上高は282百万円、営業利益は10百万円となりました。

#### (その他事業)

その他事業では、メーカーや小売事業者向けの広告販売事業、コンタクトレンズ販売事業、テレビ通

信販売事業者及び他社インターネットモール等への卸売事業を行っております。コンタクトレンズ販売事業では、衣料品販売サイトと同一サイト内でコンタクトレンズを宣伝・販売することにより、衣料品と共に購入していただく機会をより高めて、当社グループの衣料品販売事業との相乗効果による売上向上を図っております。また、テレビ通信販売事業者向けの卸売事業では、独立ブランド「Chapter One」により、これまでの顧客層とは違う年齢層の顧客獲得を進めるとともに、異なる角度からの認知度向上を図っております。

当第1四半期連結累計期間のその他事業の売上高は106百万円、営業損失は3百万円となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

### ① 資産

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は、前連結会計年度末に比べて55百万円減少し、2,595百万円となりました。この主な要因は、受取手形及び売掛金が19百万円、商品及び製品が64百万円減少したこと等によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末における固定資産は、前連結会計年度末に比べて59百万円増加し、362百万円となりました。この主な要因は、有形固定資産が20百万円、無形固定資産が20百万円増加したこと等によるものであります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べ3百万円増加し、2,958百万円となりました。

### ② 負債

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は、前連結会計年度末に比べて29百万円減少して1,266百万円となりました。この主な要因は、未払金が80百万円増加しましたが、1年内返済予定の長期借入金が23百万円、買掛金が58百万円減少したこと等によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末における固定負債は、前連結会計年度末に比べて37百万円減少して485百万円となりました。この主な要因は、長期借入金が37百万円減少したこと等によるものであります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べ67百万円減少し、1,751百万円となりました。

### ③ 純資産

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べて71百万円増加して1,206百万円となりました。これは主に四半期純利益を68百万円計上したことによるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年11月14日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	993,973	993,310
受取手形及び売掛金	601,402	581,836
商品及び製品	893,948	829,320
繰延税金資産	14,310	12,314
その他	148,848	180,097
貸倒引当金	△1,185	△1,049
流動資産合計	2,651,299	2,595,830
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	26,565	43,850
機械及び装置（純額）	3,442	3,337
工具、器具及び備品（純額）	26,101	30,145
リース資産（純額）	4,250	3,875
有形固定資産合計	60,359	81,208
無形固定資産		
ソフトウェア	166,842	180,089
ソフトウェア仮勘定	15,540	24,009
商標権	4,756	4,996
リース資産	4,620	3,458
無形固定資産合計	191,760	212,553
投資その他の資産		
繰延税金資産	23,592	23,550
その他	28,035	45,513
投資その他の資産合計	51,628	69,064
固定資産合計	303,747	362,826
資産合計	2,955,046	2,958,657

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成25年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	447,873	389,638
短期借入金	200,000	200,000
1年内返済予定の長期借入金	232,352	209,058
リース債務	1,577	1,590
未払金	299,926	380,849
未払法人税等	30,151	24,641
ポイント引当金	8,990	11,650
賞与引当金	14,403	10,241
返品調整引当金	190	534
移転損失引当金	2,602	2,602
その他	58,185	35,696
流動負債合計	1,296,253	1,266,504
固定負債		
長期借入金	517,300	480,236
リース債務	3,025	2,623
その他	2,656	2,349
固定負債合計	522,981	485,208
負債合計	1,819,235	1,751,713
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	592,185	592,185
資本剰余金	430,560	430,560
利益剰余金	119,035	187,812
株主資本合計	1,141,780	1,210,557
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△5,969	△3,613
その他の包括利益累計額合計	△5,969	△3,613
純資産合計	1,135,810	1,206,944
負債純資産合計	2,955,046	2,958,657

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
四半期連結損益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成25年12月31日)
売上高	2,199,513
売上原価	1,165,220
売上総利益	1,034,292
返品調整引当金戻入額	190
返品調整引当金繰入額	534
差引売上総利益	1,033,948
販売費及び一般管理費	927,248
営業利益	106,699
営業外収益	
受取利息	127
受取損害賠償金	310
その他	263
営業外収益合計	702
営業外費用	
支払利息	5,136
為替差損	7,580
その他	1,314
営業外費用合計	14,031
経常利益	93,370
税金等調整前四半期純利益	93,370
法人税、住民税及び事業税	22,554
法人税等調整額	2,038
法人税等合計	24,593
少数株主損益調整前四半期純利益	68,776
四半期純利益	68,776

四半期連結包括利益計算書  
 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	68,776
その他の包括利益	
為替換算調整勘定	2,356
その他の包括利益合計	2,356
四半期包括利益	71,133
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	71,133
少数株主に係る四半期包括利益	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当第1四半期連結累計期間(自平成25年10月1日至平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	衣料品 販売事業	玩具・雑貨 販売事業	その他事業	計	
売上高					
外部顧客への売上高	1,810,185	282,861	106,466	2,199,513	2,199,513
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,810,185	282,861	106,466	2,199,513	2,199,513
セグメント利益又は損失(△)	99,225	10,944	△3,470	106,699	106,699

(注) セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

(連結子会社の清算)

当社は、平成26年2月3日の取締役会において、連結子会社の夢展望貿易(深圳)有限公司の出資により平成24年11月7日に設立した南通佳尚服装有限公司を解散することを決議いたしました。

(1) 解散の理由

南通佳尚服装有限公司は、特定の商品やサンプル品を生産するため、小規模の生産工場を保有する現地法人であります。この度、上記目的を実施できる協力工場等の開拓が完了し、経営上の必要性が低下したため、管理コスト削減の観点から解散することといたしました。

(2) 解散する会社の名称、住所、代表者の氏名、資本金の額及び事業の内容

- ①会社の名称 南通佳尚服装有限公司
- ②住所 中華人民共和国 江蘇省南通国強路 22号7棟
- ③代表者の氏名 董事長 田中 啓晴
- ④事業内容 当社衣料品の生産及び試作品の作成
- ⑤資本金 750,000人民元
- ⑥出資比率 夢展望貿易(深圳)有限公司100%

(3) 当該異動の年月日

清算終了日は未定であります。解散日は平成26年2月5日であります。

(4) 解散する会社の状況(平成25年9月30日)

純資産 : 11,781千円  
総資産 : 62,315千円  
負債総額 : 50,533千円

(5) 当該解散及び清算終了による会社の損失見込額及び営業活動等へ及ぼす重要な影響

重要な損失及び営業活動等への影響は見込んでおりません。